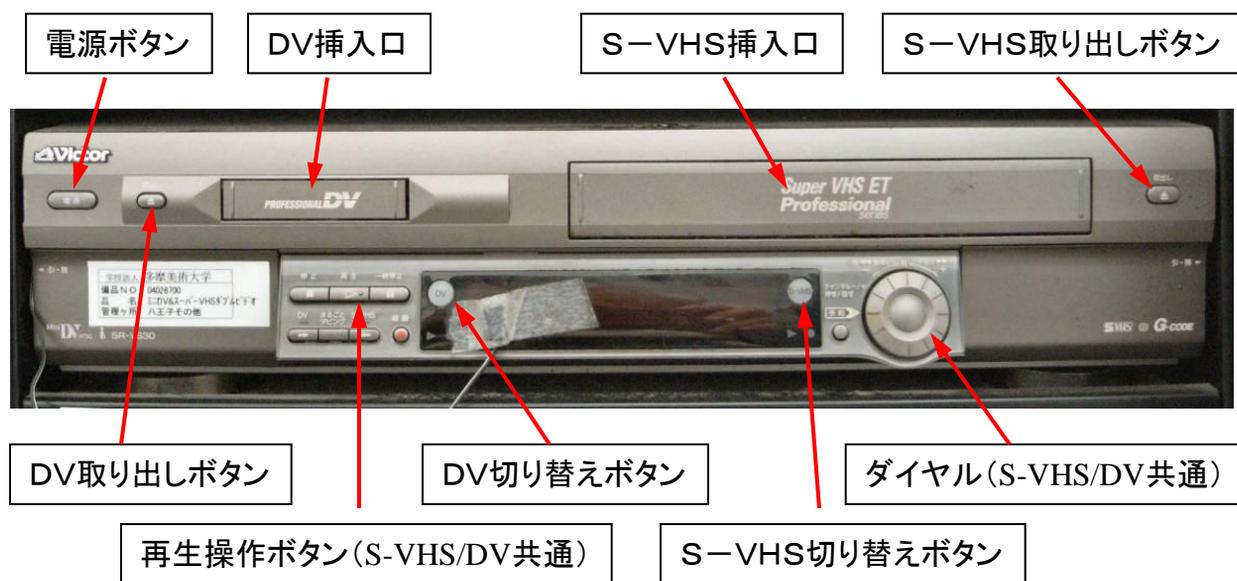


5. S-VHSの操作 (型番:SR-VS30)

1. 各部の名称



- (注) ①本機はS-VHSテープおよびDVテープを取り扱うことができる。
なお、本操作マニュアルは両方の再生操作のみ記述している。
- ②再生操作は、本体、リモコン、タッチパネル画面何れでもできる。
- ③システム電源と連動させるため、通常本機の電源ボタンはONにしておくこと。

2. DV/S-VHSの再生操作

- (1) DVテープまたはS-VHSテープをテープの見える面を上にしてゆっくりと挿入口から入れる。
- ⚠ 挿入口に手を入れないでください。手を挟まれて怪我の原因になることがあります。
- (2) DVまたはS-VHSの切り替えボタンにより再生したいテープの種類を選ぶ。
- (注) 切り替えはリモコンまたはタッチパネル画面でもできる。
- (3) 本体またはリモコンまたはタッチパネル画面の再生ボタンを押す。
- (注) つめのないS-VHSテープまたは誤消去防止つまみが「SAVE」になっているDVテープを入れると自動的に再生が始まる。
- (4) 一時停止、停止は本体またはリモコンまたはタッチパネル画面のそれぞれのボタンを押す。



(本体)



(リモコン)



(タッチパネル画面) 1

5. S-VHSの操作 (型番:SR-VS30)

3. DV/S-VHSその他操作

(1) 停止中に早送りまたは巻き戻しを行う。

- ① リモコンまたはタッチパネル画面の早送り／巻き戻しボタンを押す。
- ② 本体で操作する場合は、ダイヤルを右に回すと早送り、左に回すと巻き戻しとなる。

(2) 映像を見ながら早送りまたは巻き戻しを行う。(シャトルサーチ)

- ① 再生中にリモコンまたはタッチパネル画面の早送り／巻き戻しボタンを押す。通常の再生に戻す時は、再生ボタンを押す。
- ② ボタンを2秒以上押し続けると、押している間だけ早送り／巻き戻しがされる。指を離すと通常の再生に戻る。この操作はリモコンのみ可能。
- ③ 再生中に本体のダイヤルを回しても、映像を見ながら早送り／巻き戻しを行うことができる。
この場合、ダイヤルを回すごとに再生速度を変化させることができる。
なお、ダイヤルの中央を押すと一時停止し、再度押すと通常再生に戻る。

(3) コマ送り再生

- ① 一時停止中に繰り返し一時停止ボタンを押すと、押すたびに映像が1コマずつ再生される。再生ボタンを押すと通常再生に戻る。
- ② 本機能は本体、リモコン、タッチパネル画面何れも可能である。
- ③ 一時停止中に本体のダイヤルを回してもコマ送り再生ができる。
この場合、正逆方向が可能で、ダイヤル中央を押すと通常再生に戻る。

(4) スロー再生

- ① 再生中に一時停止ボタンを2秒以上押し続けると、スローで再生される。
- ② 本機能はタッチパネル画面および本体のダイヤルでは操作できない。